

／ 本の内容を話す。
本のテーマ。サブタイトル
は「人生を豊かに生き
切るために〜」満足
して死ぬことを考えた。
快適な生活のなかで
失っている感覚もある。
それを呼び起こし、生き
生きと生きていこうと。
感覚が鈍くなっただけ
でなく、鈍くして休ませ
ているかも。
その点も学びたい。
歴史からも。

1章は味覚。
知覚、④は論理的に
説明しやすい。
そこを味覚、キウ覚から
書く。実感に浴びて。
触覚は秘境。
複雑で数値化しにくい。
胎児には触覚がある。
根本的。